

鯖江市地域公共交通計画および鯖江市地域公共交通利便増進実施計画策定業務 概要

1 業務名および業務概要

業務名 鯖江市地域公共交通計画および鯖江市地域公共交通利便増進実施計画策定業務

概 要 令和8年度は現行計画の最終年度のため、本業務では、現行計画で設定した計画目標の達成状況、および主な取組の進捗状況を把握・評価した上で、現行計画策定以降の社会情勢の変化を踏まえ、現行計画の見直しを行い、新たに「鯖江市地域公共交通計画」（第3期）および「鯖江市地域公共交通利便増進実施計画」を策定することを目的とする。

2 業務内容

鯖江市の公共交通等の現状把握・ニーズ調査等を行い、次期計画の策定を行う。

- （１）計画準備、（２）本市の現状整理、（３）公共交通の現状把握、（４）上位・関連計画の整理、（５）公共交通に関する実態・ニーズ把握、（６）鯖江市の地域公共交通に関する問題点・課題の整理（７）次期計画の基本方針・目標検討、（８）目標実現のための施策検討・選定、（９）次期計画の作成

3 業務の予定価格

12,600千円（令和7年度：6,400千円、令和8年度：6,200千円）

4 履行期間

契約締結の日から令和9年1月29日まで

5 業者選定の方法

公募型プロポーザルとする。

6 プロポーザル方式を採用する理由

本業務は、鯖江市地域公共交通計画および鯖江市地域公共交通利便増進実施計画策定業務を委託するものである。計画の策定にあたり、専門的な知見、技術、経験等を必要とすることから、公募型プロポーザル方式において広く提案を募り、本市にとって最も優れている事業者を選定するため。

7 評価基準（案）、仕様書（案）

別紙のとおり

8 プロポーザルスケジュール（予定）

1	実施の公告(実施要領公表)	令和7年10月17日（金）	市ホームページにて公表
2	質問書受付期限	令和7年10月31日（金）	
3	参加表明書提出期限	令和7年10月31日（金）	
4	質問書回答期限	令和7年11月 7日（金）	
5	事業提案書提出期限	令和7年11月14日（金）	
6	審査会	令和7年12月 1日（月）	後日時間を通知
7	選定結果通知・公表	令和7年12月10日（水）	通知・市ホームページにて公表

9 審査会の構成（予定）

（名 称）鯖江市地域公共交通計画および鯖江市地域公共交通利便増進実施計画策定業務選定プロポーザル審査会

【審査基準抜粋】

No.	評価項目	審査の観点
1	実施体制 業務実施の確実性	・ 必要な人員・執行体制が整っているか
		・ 各従事者の主要業務の経歴等は業務を遂行する上で適切であるか
2	提案内容の的確性	・ 過去に類似の業務で良好な実績を上げているか
3	提案内容の独自性	・ 本市の公共交通・コミュニティバス等の課題、本業務等の目的を把握、理解しているか
		・ 独自の提案、効果的な手法が提案されているか
4	提案内容の実現性	・ 鯖江市の特徴(特性)をふまえた提案がされているか
5	総合判断	・ 適正なスケジュールや業務フローが構築され、提案内容に実現性があるか
6	金額点	・ 本事業に対する理解度や熱意等を総合的に判断

地域公共交通活性化協議会等スケジュール（案）

年月	議 題		
	地域公共交通活性化協議会 （ ）内は計画関連	次期計画策定業務	地域公共交通アップデート 化推進事業補助金（国庫）
令和 7 年 10 月 9 日	R7②補正予算承認等		
11 月			補助金次年度要望調査
12 月	R7③自己評価報告承認 (業者選定報告)		
令和 8 年 1 月		市民意向アンケート調査	
2 月			補助金交付決定予定額内示
3 月	R7④R7 決算案、R8 予算案 (計画策定中間報告)		
4 月		実態調査（つつじバス） 実態調査（鉄道）	補助金交付申請
5 月		実態調査（つつじバス）】 実態調査（鉄道）】	補助金交付決定
6 月	R8①（中間報告）		事業実施
9 月	R8②（次期計画案報告）		
10 月		パブリックコメント実施	
12 月	R8③自己評価報告の承認 (パブリックコメント報告) (次期計画策定) (計画認定申請の合意)		
令和 9 年 1 月		つつじバス時刻表作成	公共交通計画等認定申請
2 月		鯖江市議会報告	
3 月	R8④R8 決算案、R9 予算案 第 3 者評価内容の共有		補助金実績報告

●調査項目について

運行事業者へのヒアリング、下記①～⑤に挙げるような、公共交通の利用実態分析、人流ビッグデータ等を活用した人流分析、現行のコミュニティバスや鉄道による移動および市民意識調査の分析を行う。

①地域公共交通等の現況調査

本市の人口、主要施設の立地状況等の地域特性を整理する。

既存の鉄道、路線バス、コミュニティバス、タクシー等の地域公共交通、自家用有償旅客輸送、外出支援サービス等の内容（運行ルート、運行頻度等）を整理し、鉄道、バス等の利用者数について整理する。

②つつじバス利用者実態調査

市営コミュニティバス「つつじバス」の利用者の実態を把握するため、利用者へのアンケート調査を実施し、調査結果の入力、集計、分析を行う。

調査は、平日および日曜日の昼間の「つつじバス」の全路線（各 2 便程度）に調査員が同乗し、利用者の乗車時に調査票を直接配布し、降車時に回収する方法で行う。

③ハピラインふくい線、福井鉄道福武線利用者実態調査

ハピラインふくい線および福井鉄道福武線の利用者の実態を把握するため、利用者へのアンケート調査を実施し、調査結果の入力、集計、分析を行う。

調査は、平日および日曜日の昼間のハピラインふくい線および福井鉄道福武線の市内全路線（各 2 便程度）に調査員が各駅にて、利用者に調査票を直接配布し、回収する方法で行う。

④市民意向調査

鯖江市民を対象として、市民の生活交通に関する意向を把握するため、アンケート調査を実施し、調査結果の入力、集計、分析を行う。調査は、鯖江市内の 15 歳以上の市民から無作為に抽出した 2,000 人を対象として郵送方式で行う。（Web 回答にも対応すること。）

ただし、配布対象者の抽出とラベル印刷は、発注者が行う。

⑤つつじバスの運行ダイヤおよび路線の検討

地域公共交通計画の目標達成に向けて、コミュニティバスの利用状況および利用者意向を踏まえ、利便性が高く、分かりやすい運行ダイヤおよび路線の検討を行う。